

住友化学のチャレンジ アフリカにおけるマラリア撲滅支援事業 (現地での労働創出、貧困削減とのつながり)

住友化学株式会社
ベクターコントロール事業部
事業部長 水野 達男

2009年4月14日
- Brown Bag Lunch Seminar -



1

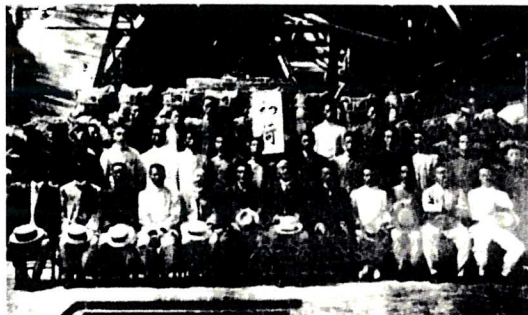
内 容

- I. はじめに - 住友化学概要
- II. マラリアならびに防除の現状
- III. 長期残効型殺虫蚊帳:オリセットネット
- IV. タンザニアでのオリセットネット現地製造
- V. BOP層ビジネスへのチャレンジ
- VI. Millennium Promise支援

2

「住友化学」の歴史

・銅の精錬の際に生じる排出ガスから
肥料を生産する「住友肥料製造所」
として発足(1913年)



1915年
住友肥料製造所
初出荷の様子

3

事業領域

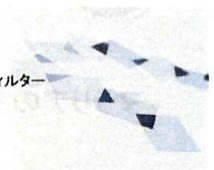
基礎化学部門

無機薬品、合繊原料
有機薬品、メタアクリル
アルミナ製品
アルミニウム等



情報電子化学部門

光学製品
液晶パネル向けカラーフィルター
半導体プロセス材料
電子材料
化合物半導体材料等



石油化学部門

石油化学品
合成樹脂
合成ゴム
合成樹脂加工製品等



農業化学部門

農業用薬品
家庭用殺虫剤
飼料添加剤
化学肥料
農業資材等



精密化学部門

機能性材料
添加剤
染料
医薬化学品等



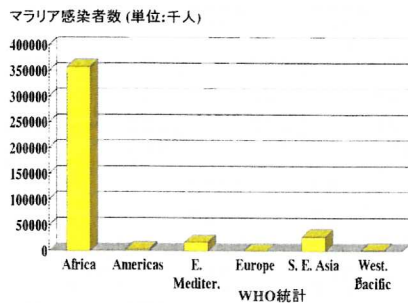
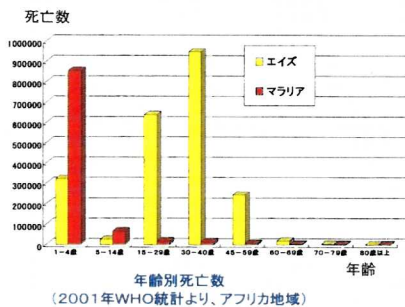
医薬部門

医療用医薬品
放射性診断薬等

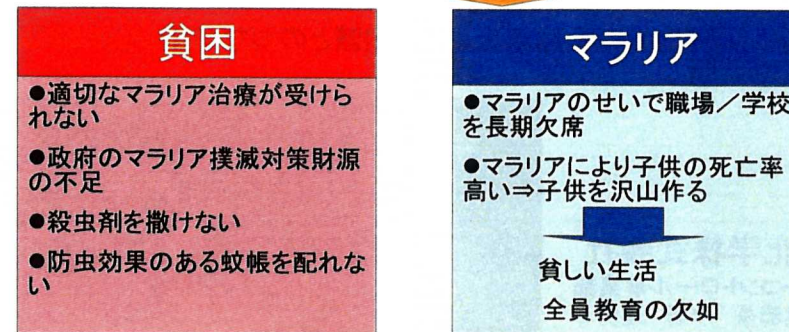


マラリアの脅威

1. 年間 3億人以上がマラリアに罹患
2. 年間100万人以上(3,000人/日)が死亡
3. 年間 90万人以上の5歳未満の子供が死亡(30秒に一人)
4. マラリア感染者はアフリカが圧倒的に多い



アフリカでマラリアが猛威を振るうのはなぜ？

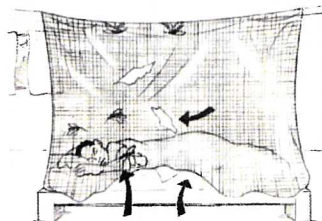


マラリアによるアフリカの経済損失はGDPにして
推定120億ドル/年(約1兆2千億円)



ロールバックマラリア -WHO, UNICEF, World Bank, UNDP- (1998年スタート)

- マラリアの防除 感染予防: 殺虫剤処理蚊帳
(住友化学など欧米5社)
- 治療薬: ACT(ノバルティスなど欧米
医薬製造業社)



WHOの方針変更経緯

当初: 住民に蚊帳の薬剤再処理をさせることにより、住民への啓蒙を図るとともに、住民参加による持続可能なシステム。



2000年: 再処理率の低さからスケールアップ困難と結論



2001年: **Olyset® Net** - WHO から長期残効型蚊帳LLIN(Long Lasting Insecticidal Net)として最初に推薦



2007年8月 WHOの新方針発表

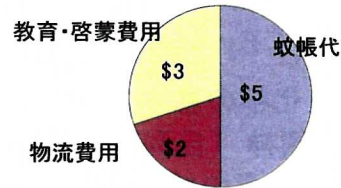
マラリア感染リスクのある地区の全員(2名に1張の割合)に、LLINを配布(ユニバーサル・カバレッジと呼ぶ)する。

TIME for Kids (06年11月号)



Safety Nets
Malaria kills 1 million people each year, but a \$10 net can be a lifesaver

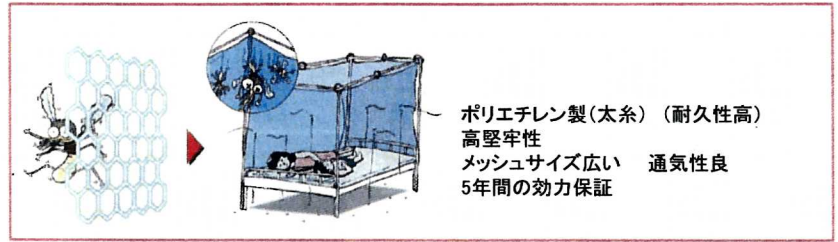
- アフリカでは毎年百万人以上の人々がマラリアで死亡
- \$10ドルの殺虫剤処理蚊帳で3人の命を救うことができる



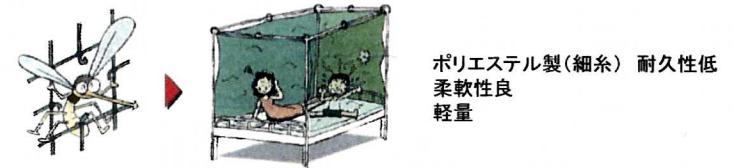
MDGs達成に必要な蚊帳量は、**2010年末までに、254百万張!**

Olyset® と通常の蚊帳の違い

Olyset® Net

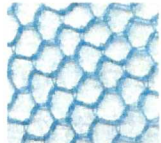


従来: 通常のネット



オリセツネットの開発

- 殺虫剤/樹脂研究の融合による素材開発



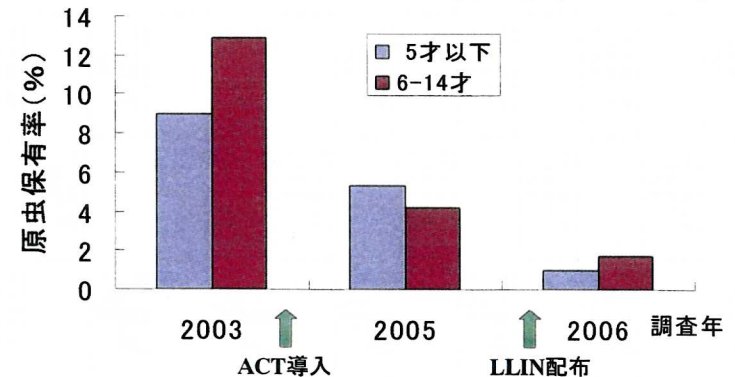
- 5年以上の効力持続



- 継続的な研究開発による技術進化

オリセツの効果:

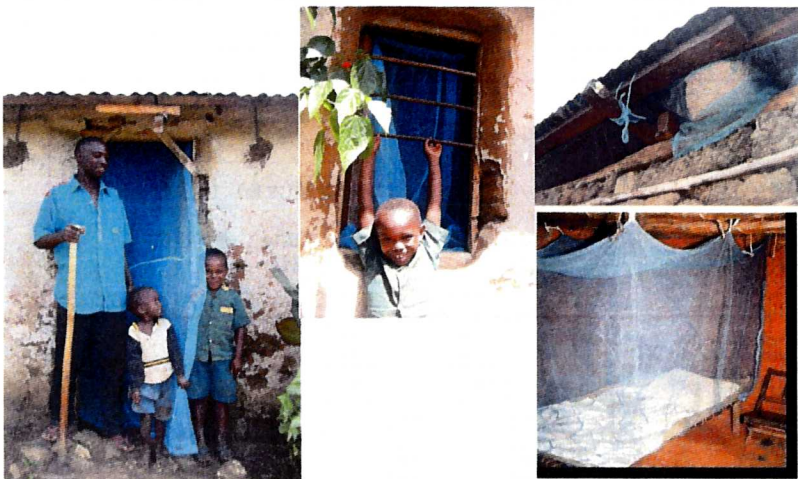
ザンジバルマラリア総合防除プロジェクト



Bhattarai et al. (2007): PLoS Medicine 4(11) e309 をもとに作図

2008年2月現在ザンジバルのマラリアコントロール状況は1%以下であり、妊婦にマラリア患者は見当たらなかったとの報告

Olyset Net使用場面



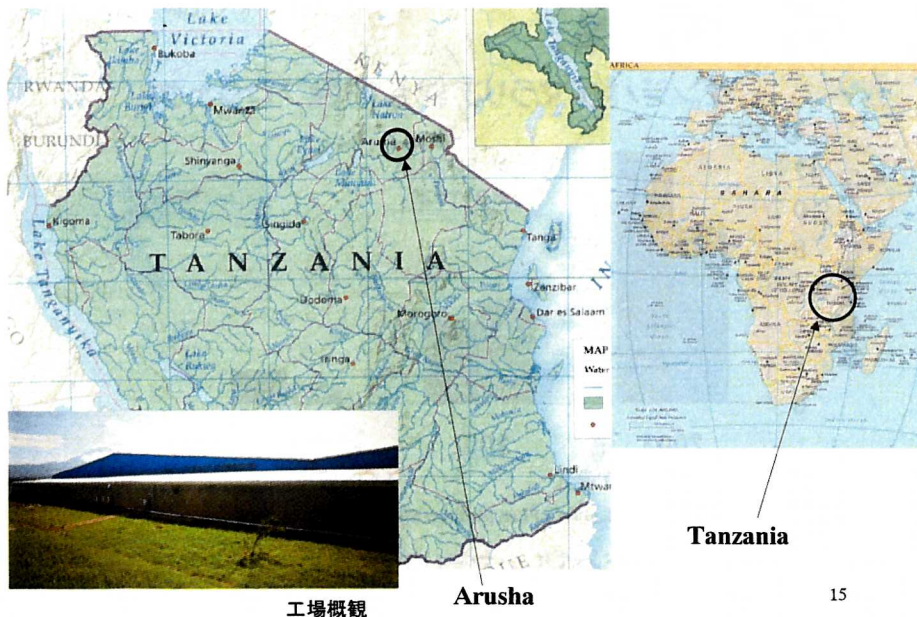
13

なぜアフリカでの現地生産か

目的

1. オリセットによりアフリカの子供を救い、蚊を防除、快適な生活環境を提供
2. 現地雇用の創生、地域経済への貢献
→ 製造技術の無償供与、アフリカでの現地生産
“By Africa, For Africa”
3. 住友化学の基本方針-企業の社会的貢献を果たす
 - 住友精神「自利利他公私一如」
 - CSR(企業の社会的責任)経営、活動の一環

14



工場概観

Arusha

Tanzania

15

タンザニアでの生産

= 第1期 =

- 供与先: A to Z Textile Mills Ltd. (Arusha)
- 供与技術: Olyset® Net 生産技術の無償供与
- 現地生産開始: 2003年9月～
- 生産能力: 年間9百万張
- 従業員数: 約2,000名

16

タンザニアでのオリセット製造J/V

= 第2期 =

会社名: Vector Health International Ltd.

株主構成:	住友化学	50%
	現地(A to Zオーナー)	50%

JBIC(日本国際協力銀行)資金提供

•場所: Arusha(タンザニア)

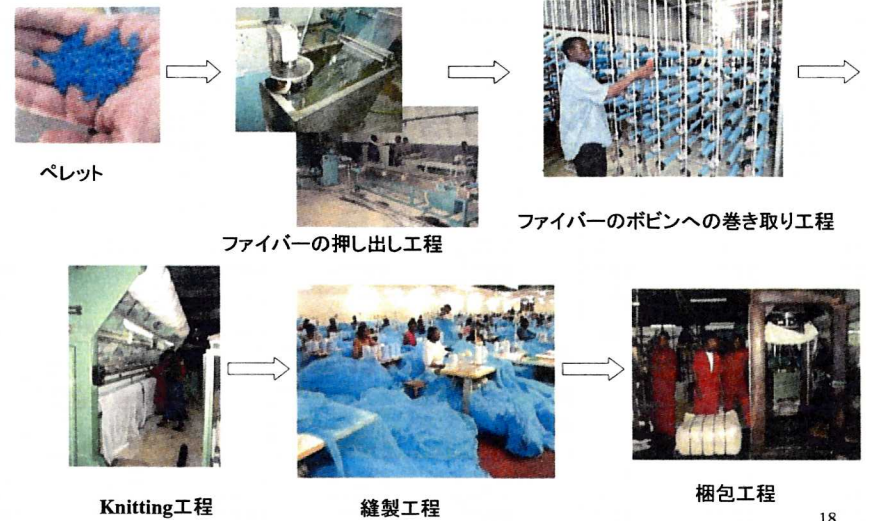
•生産能力: 年間6.7百万張り => 拡張中

•従業員数: 1,200人以上

•製造開始: 2007年2月

タンザニアでの総生産能力
年間19百万張/年へ
総従業員数、約4.5千人へ

タンザニア工場の製造工程



2008年 2月

Vector Health International 開所式
オリセット ネット 寄贈

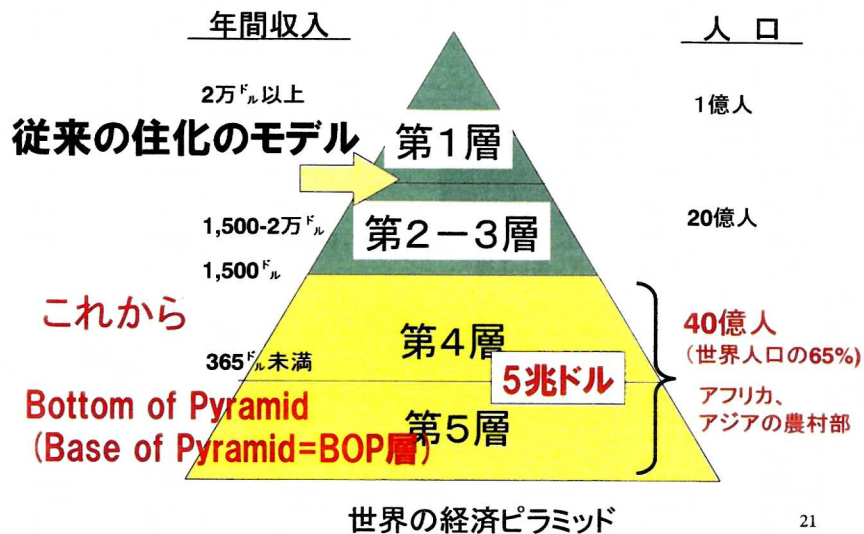


Vector Health International 開所式
Shein副大統領によるテープカット



ブッシュ大統領夫妻VHI訪問

BOP層を対象としたビジネス



BOPビジネスのキーワード

1. パートナーシップ (PPP=官民連携)
2. 貧困削減、MDGs
3. 慈善でなく本業 (収益の確保)
4. 持続可能性の確保 (サステナビリティ)
5. CSR
6. 環境、リサイクルへの配慮

製品コンセプト

- * 低価格
- * シンプルな機能
- * 基本ニーズ (衛生・安全など)

Business Call to Action 参加企業

	2007年7月31日署名	2008年5月6日署名 (抜粋)
1	アングロ・アメリカン(英)	アクセンチュア(米)
2	ベクテル(米)	アトキンス(英)
3	ベルテルスマン(独)	パークレイズ(英)
4	シスコ・システムズ(米)	BHPビルトン(豪)
5	シティ・グループ(米)	CBI(英)
6	デ・ビアス・グループ(南ア)	セントリカ(英)
7	ディアジオ(英)	エンブラエル(ブラジル)
8	フェデックス(米)	インドたばこ(ITC)
9	GE(米)	KPMG(米)
10	ゴールドマン・サックス(米)	ニューズ・コーポレーション(米)
11	グーグル(米)	ファイザー(米)
12	モエヘネシー・レイヴイトン・グループ(仏)	リオ・ティント(英)
13	マッキンゼー(米)	セインズベリー(英)
14	マイクロソフト(米)	シェル(蘭)
15	ペプシコ(米)	スタンダードチャータード銀行(英)
16	ロイター・グループ(米)	エリクソン(米)
17	SAB ミラー(英)	テレフォニカ(スペイン)
18	タタ・グループ(インド)	コカ・コーラ(米)
19	ユニリーバ(蘭)	住友化学
20	ボーダフォン(英)	三井物産
21	ウォルマート(米)	

ミレニアム開発目標

- 国連が進める、開発途上国を支援するためのプログラム
- 2015年までに、国際社会が達成すべき8つの目標と18のターゲット、48の指標を定めている
 - ・ 1日1ドル未満で生活する人口比率を半減させる
 - ・ 5歳未満児の死亡率を3分の1に削減する
 - ・ HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止 など



写真提供: ミレニアム・プロミス

Millennium Promise

- Millennium Promise
 - 2005年、ミレニアム開発目標(Millennium Development Goals) 実現のため設立されたNPO (Chairman: J. サックス教授)
 - 日本政府もMillennium Research Villagesを支援
- 具体的活動
 - Millennium Villages - 農業技術、食料、教育、医療等を充実させ貧困と飢餓の撲滅のモデル村
 - Quick Win Against Malaria - Millennium villages及び周辺への Long Lasting Insecticidal Nets/医薬の供与
- 実施国
 - エチオピア/ガーナ/ケニア/マラウィ/マリ/ナイジェリア/ルワンダ/セネガル/タンザニア/ウガンダ(10村/国)の計100ヶ村-5年間
- 当社としての協力
 - Malaria free village実現のためのオリセットネット提供(33万張)

25

終わりに

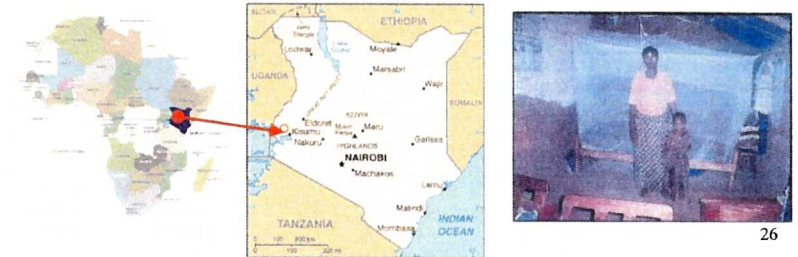
- 住友化学はコア事業として蚊による感染症防除に取り組みます。
- アフリカのマラリア撲滅をグローバルな機関に協力し、企業のCSR活動として取り組みます。
 - 住友精神「自利利他公私一如」
 - CSR(企業の社会的責任)活動の一環
 - Millennium Development Goalsへの貢献

アフリカの貧困の終焉の一助になることを望みます

27

ケニアでのオリセット配布による中間評価

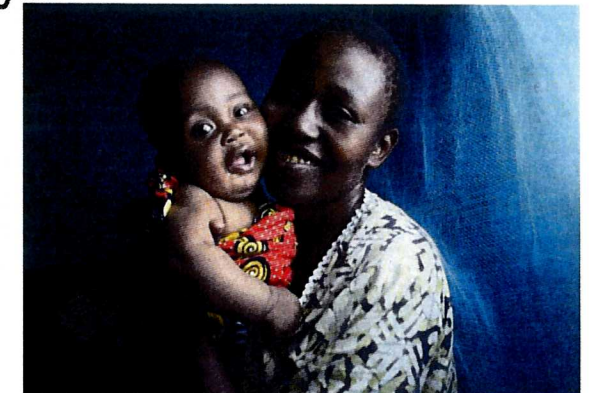
- 場所: Sauri Millennium Village(ケニア)
- ネット配布時期: 2005年5月
- マラリア感染状況中間評価結果 (調査:2006年5月)
 - 全住民の血液検査の結果、マラリア原虫保有者は43%から11%に減少
 - マラリアと診断される患者数が半減したとの医師の報告あり



26

Olyset®

Thank you



36